

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点

永代通り－1



平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」と歩いてきました。

今回は「永代通り」を歩きます。写真上右は永代通りの起点の道路名標識（都道403号線）です。次の大手町交差点から国道1号線に変わります。永代通りは千代田区大手町内堀通りの手前交差点を起点に、永代橋で隅田川を渡り、江東区新砂三丁目清砂大橋西詰交差点に至る延長約7kmの道です。

今回は起点の千代田区大手町交差点から中央区永代橋西交差点まで歩きます。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

[大手町交差点] 千代田区大手町一丁目

最寄駅 都営地下鉄三田線 大手町駅



写真上左は永代通り起点の大手門交差点で内堀通り（都道 301 号線）から直角に分岐して大手町交差点方面に進みます（写真上右）。

【大手町交差点】 千代田区大手町一丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 大手町駅

大手町交差点（写真下左）で日比谷通り（国道 1 号線）と交差します。左へ行くと神田橋方面、右へ行くと馬場先門方面です。大手町交差点を渡ると左端に「日本歯科大学発祥の地」の碑（写真下右）がありました。碑には「中原市五郎はこの地に、1907 年（明治 40 年）6 月に、わが国に初の私立共立歯学校を創立、2 年後に現在の千代田区富士見三丁目に移転した。現在の日本歯科大学の前身である（一部略）」と記載。寅さん歩 429 東京発祥之地めぐり（学問・文化編 7）をご覧ください。



【大手町駅前交差点】 千代田区大手町二丁目

最寄駅 東京メトロ東西線 大手町駅



大手町駅前交差点（写真左）で都道 402 号と交差します。左へ行くと鎌倉橋方面、右へ行くと東京駅丸の内中央口方面です。

[J R 線高架下交差点] 千代田区大手町二丁目

最寄駅 J R 東京駅

丸の内一丁目交差点（写真下左）の前方が J R 線高架下交差点です。J R 線高架で手前が中央線、奥の方は山手線、京浜東北線、東北・上越新幹線が通っています。写真下右は高架下から見た前方の風景で、左が江戸通り（都道 407 号線）の起点です。永代通りは直進します。



高架下をくぐり振り返り（写真下左）しました。写真下左で J R 線路に沿って右へ行くのが江戸通り（都道 407 号線）です。



[TOKYO TORCH] 千代田区大手町二丁目

最寄駅 J R 東京駅

永代通りの右側は東京駅八重洲北口のバス発着場（写真下左）です。永代通りの左側は長い間工事中でしたが、すっかりきれいになっていました。TOKYO TORCH（写真下右）とは千代田区大手町二丁目常盤橋及び

中央区八重洲一丁目の再開発事業の街区名称とのこと。工事は終了したと思いましたが、まだ途中で 2027 年には更に地上約 390m の日本一のビルがもう一棟建つとのこと。



TOKYO TORCHでは高層ビルの中に公園が出来ていました。



[呉服橋交差点] 中央区八重洲一丁目 最寄駅 JR 東京駅



呉服橋交差点（写真上左）で外堀通り（都道 405 号線）と交差します。左へ行くと日銀本店方面、右へ行くと東京駅八重洲中央口方面です。呉服橋門跡の説明板がありました。写真上右は説明板の呉服橋門です。

呉服橋門は、1636 年（寛永 13 年）に築造されました。門に付属する橋は、現在の丸の内一丁目と中央区八重洲一丁目を結んでいました。名称は、日本橋側の門前の町名が呉服町（現在の中央区八重洲一丁目）であったことに由来すること。1871 年（明治 4 年）、石垣と橋を残して撤去され、さらに戦後、外濠川が瓦礫により埋め立てられた際に橋も姿を消しました。

〔日本橋交差点〕 中央区日本橋一丁目

最寄駅 東京メトロ東西線 日本橋駅

日本橋交差点（写真下左）で中央通り（国道 15 号線）と交差します。左へ行くと国道 1 号線で日本橋・神田・上野方面、右へ行くと国道 15 号線で京橋・銀座方面です。永代通りはここから都道 10 号線に変わります。日本橋については次に歩く中央通りで詳しく取り上げます。



〔江戸橋一丁目交差点〕 中央区江戸橋一丁目

最寄駅 都営地下鉄浅草線 日本橋駅



江戸橋一丁目交差点（写真上左）で昭和通り（都道 316 号線）と交差します。左へ行くと江戸橋方面、右へ行くと宝町方面です。

〔兜町交差点〕 中央区日本橋兜町

最寄駅 東京メトロ東西線 茅場町駅



兜町交差点（写真左）で平成通り（区道）と交差します。左へ行くと東京証券取引所で証券会社のビルが目立ちました。日本資本主義の父 渋沢栄一のゆかりの地です。

寅さん歩 404 番外編 平成通りをご覧ください。

〔茅場町交差点〕 中央区日本橋茅場町一丁目

最寄駅 東京メトロ東西線 茅場町駅

茅場町交差点（写真下左）で新大橋通りと交差します。左へ行くと水天宮方面、右へ行くと八丁堀方面です。



〔霊岸橋〕 中央区新川一丁目 最寄駅 東京メトロ東西線 茅場町駅

霊岸橋（写真下左）は日本橋川から分岐した亀島川に架かる橋で永代通りは橋を渡り直進します。日本橋川側は日本橋水門の耐震工事中（写真下右）でした。



〔新川一丁目交差点〕 中央区新川一丁目

最寄駅 東京メトロ東西線 茅場町駅

新川一丁目の交差点（写真下左）です。左に橋が見えたので行くと日本橋川に架かる湊橋（写真下右）でした。1679年（延宝7年）に架けられた橋で江戸湊の出入口で湊橋と名付けられたそうです。新川地区は水路交通の要衝として栄えました。



〔永代橋西交差点〕 中央区新川一丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 茅場町駅

永代橋西交差点（写真下左）の手前左に豊海橋（写真下右）があります。日本橋川にかかる橋で湊橋から見たので立ち寄りしました。1698年（元禄11年）に架けられた橋とのことです。現在の橋は関東大震災復興事業によるもので次にある永代橋と均衡を保つようにデザインされました。



[永代橋] 中央区新川一丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 茅場町駅

永代通りに戻ると前方に永代橋が見えます。1698年（元禄11年）5代将軍徳川綱吉の50歳を祝う記念事業として架橋されました。名称は中州にあった永代島（現在の江東区富岡）に因み、徳川幕府が永代まで栄えるためとの説もあります。残念ながら1807年（文化4年）深川八幡宮の12年ぶりの例祭で江戸市中から大観衆が押し寄せ、橋は崩落、死者1400名を超える大惨事が起きています。



写真上左は隅田川に下りて下から永代橋を撮りました。写真上右は永代橋の右側に船員教育発祥の地の碑がありました。明治政府内務卿 大久保利通は三菱会社の岩崎弥太郎に命じて1875年（明治8年）この地に商船学校（現在の東京海洋大学の前身）を創設されました。永代橋下流の水域に成妙丸を係留し校舎としました。寅さん歩 429 東京の発祥之地めぐり（学問・文化編7）をご覧ください。隅田川が中央区と江東区の境なので中央区の辺りまで橋を歩きました。写真下左は上流側で東京スカイツリーが見えます。写真下右は中央大橋方面の高層マンション群です。



今回はここまでとします。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。全行程約 600 里（約 2400 km）の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022年4月26日、江戸深川（現在の江東区深川）を出発、2022年9月17日一の関（現在の岩手県一関市）（江戸深川から716km）に到着しました。この後、平泉へ向かいます。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようにお願いします！

平野 寅次郎 拝